PLES Report No. 45

英語がちょっと苦手な高校生に読んで欲しい：１日 10 分 7 日間

田中茂範（慶応義塾大学）

英語をやり直すのなら「中学校英語」だ、とよくいわれます。私もこの考え方に賛成です。しかし、この「中学校英語のやり直し」という言い方には、2つの意味があることに注目しましょう。そのひとつは、中学校 3 年間で学んだ英語には、英語力の基盤となる要素が含まれており、やり直す対象として価値があるということです。そして、もうひとつは、中学校で学んだようなやり方ではなく、同じやり直すなら、新たなやり方で中学校レベルの英語を学ぶ必要があるという意味合いも含まれています。英語が少し苦手と感じている高校生諸君に読んでもらいたい思いで書きました。ぜひ、このレポートをダウンロードして、生徒たちに読ませてください。

はじめに

例えば、break や take という基本動詞はだれでも知っている単語だし、実際、中学校の内で出てくるものです。中学校では、おそらく break は「こわす」、take は「取る」としてとりあえず暗記したことと思います。高校生になるとこれらは既習語となり、特に注意が向けられることはありません。しかし、これでは、単語を知っていることになっても、それを使うことはできません。やり直す際のポイントは、基本語力を身に付ける、ということです。知識として基本語を学ぶのではなく、それを使う力を身に付けるということです。

同じように、中学でやった文法をやり直す際に、中学校で学んだようなやり方を反復するだけでは十分ではありません。文法の知識ではなく、文法力を身に付けることを目指すべきです。

つまり、中学英語をやり直す際に、「自分の英語（my English）を構築する」という態度が必要なのです。このやり直し講義では、7 日間を想定して、英語力を高めるための重点領域として前置詞力、基本動詞力、それに助動詞力の3つを取り上げ、さらに、日本人の弱点とされる冠詞（不定冠詞と定冠詞）と時制（現在進行形と現在完了形）学習のポイントを示してみたいと思います。

内容はかなり深いところまでふれ、英語の大切なところを書いています。ぜひ、しっかり理解してください。

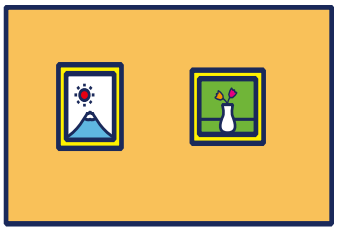
Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

Day 1 前置詞力を鍛える

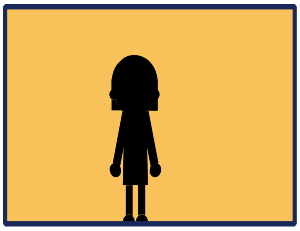
英語は前置詞言語と呼んでよいほど前置詞の果たす役割は重要。それぞれの前置詞を使い分け、使い切る力が前置詞力だが、それを育てるポイントは、コア（本質的な意味）をイメージとして押さえ、そのイメージをいろいろな状況に当てはめていくことです。以下は、ライブ授業の感覚で on の世界をみてみましょう。

まず、on のコアは「接触」。接触といっても、「面への接触」と「点への接触」があることに注目しましょう。まずは、面への接触の例として以下を見てみましょう。

an apple on the table
テーブルの上のリンゴ

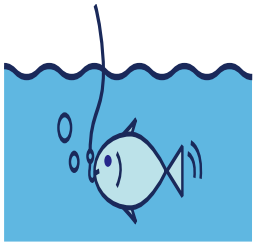


pictures on the wall
壁にかかった絵



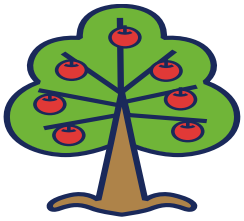
a shadow on the wall
壁に映った影

on は接触であれば、床でも、壁でも、天井でも使います。「天井にハエがいる」だと There is a fly on the ceiling. となります。次に、点への接触をみてみまよう。



a fish on the hook
針にかかった魚

a dog on the leash
紐に繋がれた犬



apples on the tree
木に生ったリンゴ

魚は針にかかっているし、犬も首輪のところに紐がついていますね。また、リンゴは枝にくっついているという感覚です。これで on の接触が「面」と「点」にかかわるということがわかったと思います。さて、ここから応用例です。同じ「面への接触」の例として以下をみましょう。

□ You have mud on your shoes.
　　泥　　靴

□ He has a tattoo on his shoulder.
　　刺青　　肩

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

□ He has a bump on the head.
タンコブ　頭
□ There's frost on the window.
霜　窓

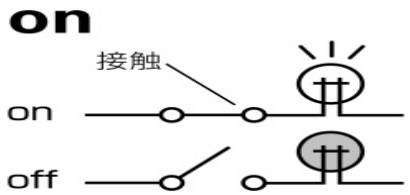
どうですか。接触の感覚がだいぶ掴めてきたと思います。話を進めましょう。「面への接触」から「支える」関係が派生します。テーブルにリンゴがある状況は、テーブルがリンゴを支えているということです。この点に注目すれば、以下のような on の使い方も「接触」というコアを通して理解できると思います。

□ Stand on one foot.　片足で立つ
□ Stand on your hands.　逆立ちする
□ Sleep on your back.仰向けで寝る
□ Sleep on your stomach　うつむせに寝る
□ We live on rice.米を常食としている（米が食生活の基盤）
□ We can't fight on an empty stomach.腹が減っては、軍（いくさ）はできぬ。

We live on rice.は「米が食生活の基盤（支え）」ということですね。また、「空腹を支えに戦うことはできない」が「腹が減っては、軍はできぬ」の英語版です。

同様に、「点への接触」からは「連続性」の意味合いが出てきます。点と点が繋がれば線になるということで、電気の ON/OFF がわかりやすいですね。この on の「連続性」がわかれば、以下の例文も納得できるはずです。

□ Sorry, I can't go with you. I'm on duty.ごめん、一緒に行けない。仕事中なので。
□ It rained on and off.　断続的に雨が降った
□ Keep on moving.どんどん進んでください。



これだけにとどまりません。この連続性は以下のように、2つの出来事の連続性を表す際にも使われます。

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

On three [On the count of one, two, three], let's lift this up.イチ、ニのサンで持ち上げよう。

On reaching Tokyo Station, he phoned John. 東京駅に着いたら、すぐジョンに電話した

ここでのポイントは2つの出来事の間にブレイクがなく、連続しているということです。ここにも on の「接触」が生きているわけですね。

最後に一言。on の接触は「話題」や「時間」がその対象だと「固定」の意味になります。talk about Japanese economy も talk on Japanese economy も同じく「日本経済について話す」の意味ですが、on は日本経済という話題に接して離れない、つまり、専ら日本経済だけについて話すということで専門的な感じになります。

さて、いかがでしたか。on の接触というコアを押さえその展開の仕方を感覚的に身につければ、on を使いこなすことができるはず。これが前置詞力です。ほかの空間関係を表す前置詞についても同様の考えが当てはまります。

Day 2 基本動詞力を鍛える

英語の基本動詞は間違いなく英語力の要です。1つの動詞を使い切れるようになると英語の表現力がアップします。ここでは、break を取り上げます。基本動詞力の有効な身に付け方は前置詞の場合と同じで、コアを掴み、さまざまな状況に充てていくというやり方です。

break と聞けば「こわす」がすぐに連想されるでしょう。しかし、問題は「何をこわすか」です。早速、下のイラストをみてみましょう

break a vase

a windbreaker

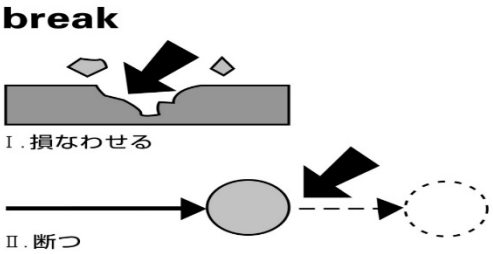
a coffee break

break bread

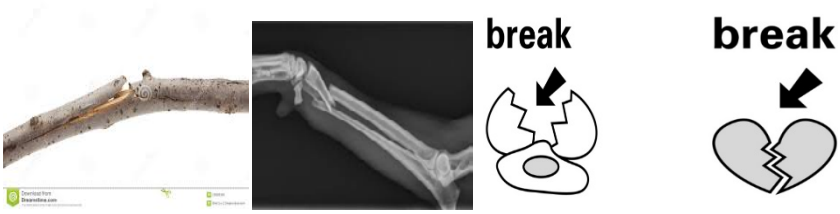
1つ目の break a vase はお馴染みです。しかし、a windbreaker や a coffee break も日本語で使います。これは何を break しているのかといえば「風の流れ」であり「仕事の流れ」です。すると、break のコア（本質的意味は）「形あるいは流れをこわす」ということになり、「形」と「流れ」を分けて

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

イラストで示すと以下のようになります。



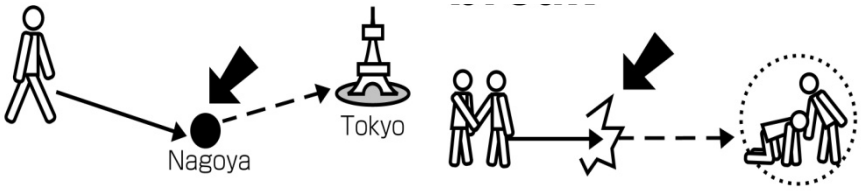
I.の図が「形をコワス」に当たります。「形を損なわせる」ということですが、「形をこわす」といっても break bread のように「パンをちぎる」という状況にも適応されます。それだけではありません。下図の最初の 2 枚のイラストのように、break a branch（枝を折る）や break an leg（足を折る）にも使われます。「枝を折る」と「足を折る」には共通点がありますね。また、下図の残りの 2 枚を比較すると、break one's heart（心を傷つける）の「心」には形がなくとも、break an egg と同じようなに「こわれる何か」と捉えています。



break a branch →　break one's leg　break an egg→　break one's heart

「100 ドル札をくずしてもらえますか」と頼む状況で Can you break a hundred dollar bill? といいます。これは 100 ドル札の価値を細かく break するというイメージです。break down で「分類する」という意味があります。これも全体を細かくこわして、下位分類していくというイメージです。

一方、動きを break すれば、「流れをコワス」となります。これは「動きを絶つ」「中断する」、あるいは「動きを変える」という意味合いです。a coffee break といえば、長引いた会議や仕事での「中休み、一休み」のことです。ちなみに、breakfast の break も同じで「断食（fast）を中断する（break）」ということです。They broke their journey to Tokyo at Nagoya. といえば「彼らは東京への旅を名古屋で一時中断した」という意味です。途中で名古屋に立ち寄ったという感じですね。



Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

約束を破る」は英語では break one's promise という言い方をします。この場合、「約束」を「形」として捉えるか「流れ」として捉えるか微妙なところがありますが、「約束を守る」方は keep one's promise(s) といいます。「約束の効力の継続を絶つ」というのが break one's promises です。ここまでで「流れをこわす」のイメージがだいぶ分かってきたと思いますが、さらに以下もみてみましょう。

break a horse　　break the bad habits

break a horse といえばどういう意味でしょうか。これも「流れをこわす」の事例と考えることができます。つまり、「野生の馬を飼い馴らす」ということで、馬の調教は、馬の本来の野性性を訓練で断ち切って、人がコントロールできるようにすることだと考えるとなぜ break かわかると思います。「悪い習慣を断ち切る」も break the bad habits といいます。

最後に応用です。「流れをコワス」からは「変化」を読み取ることができます。わかりやすい例として「変化球」のことを a breaking ball といいます。「折れ線」も a broken line といいます。ある方向に向かって一定に流れていたものが向きを変えるということです。「声変わり」も自動詞的に My voice broke at the age of twelve.といいます。これも変化の例とみなすことができます。このように break を理解するポイントは「形をこわす（破損）」と「流れをコワス（中断、変化）」です。

……

Day 3 助動詞力を鍛える

助動詞は話し手の態度を表すのになくてはならないものです。I do it. だと「私はそれをする」という何の変哲もない表現ですが、以下になるとどうでしょうか。

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

Day 3 では、助動詞の中でもつく使われる can と will をそれぞれ be able to と be going to との比較をしながら、使えるようにしましょう。

can と be able to

can は「できる」という意味で「能力」を表すと大抵の人は考えています。しかし、それは正確ではありません。「窓を開けてもらえますか」と言いたい状況で Can you please open the window? と表現しますが、この can は相手の能力を問うているわけではありません。can のコアは「実現可能性」として表現することができます。

能性	行為の実現可能性（あることをやろうと思えば～できる）can --- 実現可
	状況の実現可能性（ある状況が起こりうる）

上の Can you please open the window?は、相手に「窓を開けることが可能か」と問うており、You can go home now.は「帰宅することが可能だ」と伝えている状況です。 Bolt can run as fast as an elephant. （ボルトは象と同じぐらい早く走ることができる）は、走者としての「能力」を表現していますが、これも「走ろうと思えば走ることができる」という意味において行為の可能性と考えることができます。状況の実現可能性というのは、Watching TV all day long can be boring. といえば「一日中テレビを観るっていうのは退屈しちゃう可能性がある」といった用例に見られます。これは否定形で何かある状況を that で指して、That can't be true.（そんなの本当であるはずがない）といった具合に使われます。

一方、be able to の able は more able と比較級にすることができるように形容詞です。その名詞形は ability であるようにズバリ「能力」を表します。そこで、be able to は次のように考えることができます。

be	able to do
状態にある	する能力が備わった
→ 実際にできる	

つまり、can と be able to の違いは以下の通りです。

★can は「やろうと思えばできる（実現する可能性がある）」
★be able to は「実際にできる（能力が備わっている）」

この2つの違いは、過去形にすると歴然とします。

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

I was able to talk to her.
彼女と実際に話すことができた。
I could talk to her.
彼女と（話そうと思えば）話すことが可能であった。

最初の例では「実際に話した」ということが、2 つ目の例では「実際には話さなかったが」ということが含意されます。

will と be going to

will と be going to は同じように使われることがありますが、「形が違えば意味が違う」が英語を学ぶ際の基本です。電話が鳴っていて「（私が）とるよ」だと I'll get it. です。ところが、この状況で I'm going to get it.とはまずいいません。will と be going to の違いを以下に示します。

will：話し手の現在の意志、推量を表す		
be going to: ある行為に向かって進行中である		
be	going	to do
状態にある	進んでいる	ある行為と向き合う

まず、will です。上の I'll get it.はまさに現在の意志です。結婚のプロポーズで Will you marry me?と問いますが、発話時において、相手が結婚する意志を問うています。この場合は、約束としての意志です。自分の意志は表明できるし、相手の意志は問うことができます。しかし、第三者の意志は推量するしかありません。そこに「推量」の用法が生まれます。推量の余地がない時は、Tomorrow is Sunday.や The next stop is Shinagawa.のように will は使いません。推量も意志と同様に、現在に言及する場合と未来に言及する場合があります。彼女はどこかなと聞かれて She'll be in the office.といえば「たぶん、オフィスだろう」と現在についての推量を表しています。She'll get back to the office by 3.だと「3 時までにはオフィスに戻るだろう」は未来についての推量です。推量といっても意志から派生しているため「100%とはいえないが多分」といったところです。

一方、be going to は「ある行為に向かって進んでいる状態にある」ということから「～する予定になっている」「～するつもりでいる」「（今まさに）～しそうである」という状況で使います。妊娠した女性に言及して、「この 9 月には出産だ」という状況では、She's going to have a baby this September.となります。「出産という行為に向かって進行中」ということです。また、車に乗っていて何かにぶつかりそうという状況を想像しましょう。ここでも、We're going to crash.と言います。We will crash.だと「ぶつかってやる」といった感じになってしまいます。車が衝突しそうな現場を目撃している人が They're going to crash.といえば「（もう）ぶつかりそうだ」だし、They will crash.だと

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

「(この分だと)ぶつかるだろう」となります。

最後に以下はオバマ大統領の第一回目の就任演説からの引用です。will(公約)と can(実現可能性)の使い方に注目してください。

…….We will harness the sun and the winds and the soil to fuel our cars and run our factories. And we will transform our schools and colleges and universities to meet the demands of a new age. All this we can do. And all this we will do.

われわれは、車の燃料をつくり、工場を動かすために、太陽や風や土壌を利用します。そしてわれわれは、新しい時代の要請に合うように、小中高の学校や高等教育機関のありようを変えていきます。このすべては、われわれにできることであり、このすべてをわれわれはするつもりであります。

残りの 4 日で冠詞と時制を取り上げます。この2つは、日本人が苦手とする項目です。Day4 では不定冠詞、Day 5 では定冠詞、そして、Day 6 では現在進行形、Day 7 では現在完了形を扱います。ここでもポイントは、英語力を高めるための学びをするということです。

……

Day 4 不定冠詞

冠詞は苦手という人が多いと思います。ここでは不定冠詞(a)を使う名詞形と使わない名詞形の違いに注目します。まず、どちらを選ぶかは、話し手がどういう対象を念頭に置いているかで決まります。「数えられる名詞」と「数えられない名詞」があるのではありません。「1 個卵を割る」は break (crack) an egg といいますが、「ネクタイに卵がついているよ」だと You've got some egg on your tie.となります。同じように、ピアノを買うときは buy a piano ですが、(音大で)ピアノを専攻するという場合は study (major in) piano です。

「a + 名詞」と「0 + 名詞」を区別するポイントは、以下の通りです。

- 対象を「個体・単位・種類」などのいずれかとしてひとつ取り出すこと(単一化)に関心があれば「a + 名詞」を使う。
- 単一化に関心がなく、個体、単位、種類などとして仕切り感が意識されない対象が念頭にあれば「0 + 名詞」を使う。

楽器としてのピアノは仕切りのある対象(個体)なので a piano ですが、ピアノ科には仕切り感はありません。ファーストフードの店で Give me a coffee.といえば単位としてのコーヒー(a cup of coffee)ということです。「怒ったオバマ」を an angry Obama といいますが、「笑っているオバマ(a smiling Obama)」「ムスッとしたオバマ(a sullen Obama)」などいろいろなオバマさんが想定でき、種類の単一化の例です。小石は a pebble あるいは pebbles といいすが、砂になると個体としての

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

意識がなくなり sand というのが普通です。

同じように、a building といえば「建物」ですが、building になると「建設」になります。There's a lot of building going on here.といえば「ここは建設ラッシュだ」といった感じです。「ボーイフレンドがいます」だと I have a boyfriend.ですが、「私たちはボーイフレンドとガールフレンドの関係です」になると、We are boyfriend and girlfriend.になります。

……

Day 5　定冠詞

不定冠詞は話し手がどういう対象を念頭においているかを示す印ですが、定冠詞の the を使うかどうかは、どういう対象を話題にしているかではなく、相手と情報共有しているかどうかの問題です。不定冠詞が対象把握の問題だとすれば、定冠詞は情報共有の問題です。だから、まず言いたい対象を決め、次に相手にとってそれが特定できるかどうかを判断します。

状況：サラダにみじん切りにしたリンゴを入れるように提案する。相手との共有は前提としない。

Put some apple on the salad.

状況：数時間後、サラダの感想を述べる。サラダに入っていたリンゴが話題になる。　相手が特定可能であることが前提。

The apple on the salad was good.

the は情報共有のマーカーです。ポイントは、相手が対象を特定できるかどうかです。つまり、話し手にとって特定できても相手が特定できなければ the は使えません。遊びで悪戯な少年に頭を叩かれた少年が帰宅し、いきなり"The boy hit me."と母親にいえば、母親は Which boy are you talkin about?と応じるでしょう。自分だけが分かっていても the は使えないということです。そこで、相手と情報を共有するとはどういうことかですが、以下の3つがポイントです。

the の使用
- 1.常識的共有
- 2.文脈的共有
- 3.場面的共有

the を使う際の原理は、「相手が対象を特定し、共有できる」ということです。情報共有のしかた

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

には、常識的共有、文脈的共有、場面的共有の3つがあります。以下に例を示します。

状況：一般論を述べる時。
The earth moves around the sun.の the → 常識的共有
状況：友人との話の中で、「猫を一匹買った」という情報がある。
The cat always makes me wake up early. →文脈的共有
状況：二人で歩いていて怖そうな犬が見えた。
Watch the dog. →場面的共有

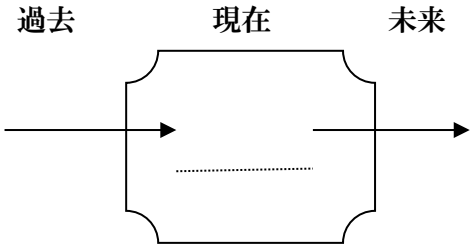
地球や太陽は人類が常識的に共有しておりどの地球（太陽）かが相手も特定できると判断するため the earth とか the sun と表現することができます。次に「猫に朝早く起こされる」)という表現も、状況説明から文脈的共有が保証されているため、the cat が可能です。そして、二人で歩いていて怖そうな犬が見えたとして、Watch the dog.（犬に気をつけて）の the dog は場面で相手と共有できる対象を指しています。She plays the piano every day. の the piano は「いわゆるピアノ」で常識的共有の例です。

……

Day 6 現在進行形

ここでは現在進行形について、その表現の可能性をみていきます。典型的には、A girl is dancing in the rain. （少女が雨の中で踊っている）のように使います。典型的には今・ここで起こっていることを表現する形です。ここでのポイントは観察可能性ですが、今、あるところで何かが起こっている際にも They are still fighting.（彼らはまだ戦っている）のように現在進行形を使います。この場合、現に観察しているわけではありませんが、報道などで戦いが進行していることを知っているという前提があります。

以上が現在進行形の基本ですが、英語力を高めるためには、そのもっと豊かな表現力も見ておく必要があります。



現在の枠内の点線は「（今まさに）～している（現在）」という意味合いの現在進行形の典型です。しかし、The bus is stopping.といえばどうでしょうか。これは「バスが止まりかけている

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

（過去→現在）」という意味です。これは、「すでに、ある動作が始まっており、それが終息に向かっている」というのがこの現在進行形の用法です。The balloon is falling on the ground.（気球が地面に落ちようとしている）や The population of wild tigers is dying out.（トラの野生種は絶滅しつつある）も同様です。

さらに、We are leaving for Hakata tomorrow.と言えば「明日、博多に行くことになっている」ということで、「これから～を始めようとしている（現在→未来）」という未来に向けた進行形です。この3つの使い方ができること、これが現在進行形を使い切るということです。

さらに、現在進行形には「一時性」と「状態変化」を強調する働きがあります。

現在進行形	一時性を強調 状態変化を強調

ある動作が現在進行であるということは、「始まりがありいずれ終わる」ということ、つまり、「一時性」が意図されているということです。そこで、次を比較してください。

・He lives in Kyoto.
・He's living in Kyoto.

現住所を普通にいう場合には、He lives in Kyoto.というでしょう。しかし、何かの事情で「一時的に京都に住んでいる」という場合には、He's living in Kyoto.と進行形になります。この「一時性」という特徴を利用して、This computer is working well. といえば「このコンピュータは今のところうまく動いている」という意味になります。

現在進行形は、通常、動作動詞に使います。そこで、resemble（似ている）のような状態を表す動詞では、通常、現在進行形では表現しません。そこで、「花子は母親に似ている」は Hanako resembles her mother.であって、Hanako is resembling her mother.とはいいません。しかし、Hanako is resembling her mother gradually. になると自然な表現になります。日本語では「花子はだんだん母親に似てきている」となり「状態変化」を表す用法です。

……

Day 7 現在完了形

現在完了形が苦手という人が少なくありません。（1）「have ＋ 過去分詞」で表現すること、そして、（2）「完了」「経験」「継続」「結果」といった用法があることを中学あるいは高校で学んできたと思います。しかし、このままでは現在完了形の持ち味が伝わりません。

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.

結論を先にいえば、現在完了形の本質は以下の2つです。

現在完了形
- 現在との関連性
- 状態・結果の重視

まず現在との関連性ですが、I lost my wallet. と I've lost my wallet.を比較してみましょう。前者は過去形ですが、過去のある時点で財布をなくしたものの今は見つかっていることが可能です。一方、現在完了形で表現すれば「過去のある時点で財布をなくして、今もそれが見つかっていない」という前提になります。同じように、「（上野で開催している）ピカソの展示会に行った？」と聞きたいとします。Did you visit the Picasso Exhibition? と Have you visited the Picasso Exhibition?の両方が可能です。しかし、現在完了形を使う際には「ピカソの展示会がまだ終了していない」と話し手が想定しているという条件がつきます。タバコの箱には次のような警告文が載っています。

Warning: The surgeon general has determined that cigarette smoking is dangerous to your health. 警告：衛生局長官は喫煙が健康に有害であるという結論に達した。

実際に、そうした結論に達したのは何年も前のことでしょう。しかし、この警告文が過去形で書かれていたのでは、「現在もそのことが妥当である」という意味合いが出てきません。

次に、現在完了形が「状態・結果」を表すという点ですが、学校文法でお馴染みの例である I've just finished reading the book. は「私はちょうどその本を読み終えたところです」であって、「～したところです」の部分が重要です。つまり、「読み終えた状態に今ある」ということです。何かを成し遂げた瞬間は I did it! と過去形がぴったりです。I've done it.になると状態や結果が強調されるため、しばらくして「本当にやったんだ（やってしまったんだ）」と余韻をかみしめるような表現になります。子どもが遊びに行ってなかなか帰ってこないと心配していたとき、子どもが玄関を開けます。そこで母親が「何してたの？心配してたわよ」と聞きます。その際に、"Sorry, Mom. I've been playing soccer in the park."と子どもが応じたとします。この表現は現在完了進行形ですが、意味は「ごめん、公園でずっとサッカーをしていたんだ」ということです。今、サッカーをしているわけではありません。「ずっとサッカーをしていた状態で今に至る」という意味合いがこの表現にはあります。やはり、状態・結果が強調されています。

このように、英文法は、その本質を理解することが大事です。この辺りで、中学英語のやり直しの講義を終わりにします。

Copyright © 2019 PEN言語教育サービス. All Rights Reserved.